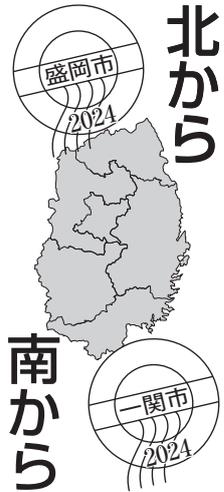


特色あるPTA



新たなPTA活動の在り方を探る

盛岡市立向中野小学校PTA

本校は、近年の盛南開発による人口増加に伴い、本宮小、仙北小、飯岡小の一部を学区として十二年前に開校いたしました。三度の増築を経て、現在九〇五名と県内一の児童数となっております。郷土の偉人・原敬の「宝積」の教え、開校時からの地域・家庭との連携による学校支援は、本校の特色でもあります。

今年度のPTAは、三年間制限されていた活動を再開するにあたり、価値を見直し精選を図りながら新しいPTA活動の在り方を探ってまいりました。重点とした三つを紹介いたします。



家庭教育学級「ウォーキングをしながら学校給食センター見学と試食会（大人数の給食づくりを体験）」



図書修理研修会（実演講習と実技研修）

【地域の特色の活用と変化の発信】広報部では、学区内に今年度新設された児童センターの特集、再開された地域

岩手県の最南端に位置する本校は、花泉町内唯一の中学校です。コロナ禍以前は、三つの専門部による環境整備や学校行事の援助、会報の発行、学年親子レク、各地区の行事等、様々なPTA活動が盛んに行われていました。このような活動を通して、学校、家庭、地域の交流が図られてきました。しかし、この三年間は多くの活動が中止となり、その交流が途絶えました。「人と人とのつながりの機会が必要」、「ウィズコロナの

地域とともに

一 関市立花泉中学校PTA

行事の様子を紹介しました。教養部では、同じく学区内に新設された給食センターの見学・試食会を含めた家庭教育学級を実施。また、スマホ等に関する問題について広報で情報提供、啓発を行いました。【活動の継承】図書ボランティアの図書修理の技術を継承していくために、県立図書館に講師を依頼し、「図書修理研修会」を行いました。

【活動の精選】総会、評議員会の紙面開催、プール当番・講習会の中止、PTA行事、各種集計作業の削減により、保護者の多忙化・負担感、教職員の働き方改革への対策を講じました。

今後の活動方針を「活動の整理と充実を図り、無理なくつながりを楽しみながら、実りある活動に」とし、不易流行を意識しつつ子どもたちの笑顔につながる活動を進めていきたいと考えております。

（事務局 小山奈美子）



地区民運動会



スポーツセンター整備

地域社会における人々のつながりが希薄化している状況の中、PTA活動はその課題解決に大きな役割を果たすものと考えます。今後も、学校、家庭、地域が支え合い、一体となってPTA活動を推進していきたいと思っております。

（事務局 小原幸尋）